

国東市地域おこし協力隊

f <https://www.facebook.com/kunisakiohen>

国東協力隊通信

国東市役所 活力創生課

地域支援係 ☎0978-72-5175

<http://web.city.kunisaki.oita.jp/>

くにさき アートフェスタ 2015 閉幕

アートの谷の秋まつり

10月10日から11月1日までの各週末、くにさきアートフェスタ2015『アートの谷の秋まつり』が開催されました。国見町工房ギャラリーめぐり、ロングトレイル、レトロカーミーティングwithくにさきトラ市など様々なイベントも行われ、各地で盛り上がりました。



APU留学生のバスツアー
千燈プロジェクトのおせたい

10月24日には、APUの留学生を対象にした芸術祭作品鑑賞バスツアーが開催されました。岐部、千燈、成仏の各プロジェクトとギャラリー通りを見学するツアーで、17名が参加しました。アジアの国々から集まった学生たちは皆日本語が堪能で、ガイドさんの日本語の解説に聞き入っていました。各会場では地元の方のおせたいも体験。「どうぞ」と振る舞われる漬物や果物に、「これはなんですか?」と聞きながら美味しい美味しいと食べていました。ベトナムからの学生たちはらっきょう漬けを見て「ベトナムでも食べます」と驚いており、それを聞いた地元の方もびっくり。ベトナムでは特に正月にはかかせない食べ物なのだそうです。成仏会場では餅つき体験もさせてもらい、学生たちも地元の方々も異文化交流を楽しんでいる様子でした。

最終日11月1日には成仏プロジェクトでボサノヴァのコンサートが行われました。あいにくの雨になってしまいましたが、成仏地区のみなさんの機転でステージだけでなく観客席にも簡易テントが設置され、雨音がやさしく会場を盛り上げる雰囲気たっぷりのコンサートになりました。会場が暗くなってくると、ステージの背後の作品「ハンドレッドライフハウス」の灯りが浮かび上がります。アンコールでは会場から手拍子が起こり、終了後は「また来年もやって欲しい」という言葉も。CMなどで馴染みの曲や、ゴダイゴ「ガンダーラ」のボサノヴァアレンジなど、普段あまりボサノヴァに触れていなくても楽しめる、あたたかなコンサートでした。



工房ギャラリーめぐり
(ギャラリー通りの)



国東海道
レトロカーミーティング



餅つき体験をしたAPU留学生
成仏プロジェクトのおせたい



芸短のパラダイムシフト
アートプロジェクト(ダンス)



移住されてきた方々も
活躍されています

10月31日、11月1日イミテラスでのワークショップに参加しました。小さな伊美の町でキルトの体験など来てくれる人がいるのかなあと、少し心配でしたが地元の中학생や、高校生の参加であっという間に時間が過ぎました。遥々豊後高田から見えて下さった方もいたり、沢山の方々との出会いがあり、楽しい二日間でした。またこう言う機会があれば参加したいと思います。ご参加下さいました皆様ありがとうございました。(林 睦美)

偶然が重なって 実現したコンサート

クロージંગイベント 成仏ハンドレッドライフコンサート

本場ブラジルの風を運ぶボサノヴァ歌手・白田道成さんから久し振りに九州ツアーの連絡をもらったのが7月の終わり。今年は国東でやりたいねと話しながら、さて会場は?と考えあぐねていたところにくにさき芸術のまち実行委員会



から「成仏でコンサートしませんか?」となんとともタイムリーな有り難いオファーをいただき、芸術祭で気になっていたスポットでもあり、二つ返事でお話に乗りました。そして大分市内からは、三線でボサノヴァを歌う沖縄出身の小川真美さん、ジャズやラテン音楽に造詣の深いギタリスト・長尾英二郎さん、売れっ子ベーシストの木村英夫さんらの個性的な面々もサポートに駆けつけてくれて、冷たい雨の中でありながら楽しく、国東では本当に珍しい雰囲気コンサートが実現しました。お客様方や三河市長さんも初めて聴かれると仰るボサノヴァのリズムにうまく乗ってくださったかしら?加えて地元の方々の炊き出しやお気遣いに大変助けられました。特に温かい豚汁は最高に美味しかった!(都留敬比公)

↑ 市内で使われていない家をお持ちの方は、是非空き家バンクへご登録をお願いします。



水とホースを使い
レベルを出す



大引・床束を寸法を
測りのこぎりで切る



大引が完成し、根太の
間隔を測り墨を打つ



根太を釘で打ち
2回目の作業終了

家をつなぐ、人をつなぐ くにさき「つなぐ」プロジェクト 国東市 秋のDIY講座

10月10日にDIY講座の第2回が開催されました。今回は実際にのこぎりや金槌(いわゆる「金槌」は正しくはゲンノウと呼ぶそうです!)を使って、大引、床束、根太と、床下を組んでいきました。床下は湿気が高く木が腐りやすいため、腐食に強い桧をしましたが、桧は堅いため釘をまっすぐ打つのがなかなか難しかったです。朝9時から午後4時までの丸一日の講座ですが、作業に没頭していると時間が経つのがあっという間でした。次回はついに床材を張って完成です。



地域おこし協力隊 九州サミット 初開催!

10月28日・29日に熊本県小国町の木魂館で開催された「地域おこし協力隊九州サミット」に行きまいりました。サミットでは22地域約70名の地域おこし協力隊が集まり、いろいろな話をしました。

サミットの内容と致しましては、ワークショップや地域紹介そして元協力隊の先輩方とパネルディスカッションを行いました。また、協力隊同士で協力隊任期終了後の不安や今現在の活動の悩み等話し合った事で、改めて今の自分の見直しや地域おこし協力隊としてのあるべき姿等考えさせられました。また夕食時には協力隊が地域の特産品を持参してきており、美味しいお酒や食べ物を頂く事が出来、また有意義な話をする事が出来ました。この2日間で実感した事も沢山ありましたが、まずは国東市に対して私に何が出来るかをしっかり考えることが出来た2日間になったと感じております。

今後は、それを少しでも形に出来る様に私たちも努力する事は当然ですが、他の地域の協力隊とも密な関係を持ちながら共に頑張っていきたいと思っております。そして国東市の住民の方にも今以上に地域おこし協力隊の認知度を高められるように活動を行っていこうと思っております。



地域おこし協力隊OBの
パネルディスカッション



小国町の協力隊の拠点でもある
サミット会場 木魂館



現在、活動している中での問題点
についてのワークショップ

毎週月曜日は移住の日

移住・定住相談を毎週月曜日 午前10時より正午まで(祝日・コナイベント時・年末年始を除く) 鶴川商店街「TSURUGAWAコーナ」にて開催しております。移住しやすい国東市に向かっていければと思います。是非、月曜日は「TSURUGAWAコーナ」にお気軽にお立ち寄りください。

お知り合いで 頻りに利用されていない家を 所有されている方へお願い

空き家バンクを利用して国東市へ移住され、地域の力になっている方が増えてきています。地域のためにも、空き家バンク制度の周知へのご協力をお願いします。詳しくは活力創生課空き家バンク担当まで ☎0978-72-5175

↑ 市内で使われていない家をお持ちの方は、是非空き家バンクへご登録をお願いします。
制作/国東市地域おこし協力隊